

# 私たちの未来へ!

特集

150億円 新年度予算可決 P2・3

市民の声  
議会アドベンチャーを終えて P11~13



# 予算審査Q&A

議案の審査にあたり、議論された内容の一部を紹介します。

## 学校図書館リニューアル事業

予算額 481万円



リニューアル後のイメージ

Q 重点推進校として小学校1校、中学校1校とあるが、どの学校で推進していくのか。

A 学校司書の免許を持っている教員や、司書教諭免許を持っている者の有無、またはボランティアの状況などを加味しながら推進校については選定中です。

### 委員から一言

学校図書館の充実は、児童生徒の成長にとって極めて重要である。その他の学校についても、短期間のうちに整備され、本に対する親しみと読解力の育成をはかり、学力向上につなげていただきたい。

## イノシシ被害対策としての総合防除



講習会の様子

Q 地域を主体とした「総合防除(防除、環境改善、捕獲の一体的な取り組み)」に今後どう対応するのか。

A これまでの捕獲重視の対策では、被害が減っていません。被害を減らすには、適切な柵の設置、餌となる放置果樹をなくすなどの環境改善、悪さをするイノシシの捕獲など、一体的な取り組みが効果的と考えます。まずは、地域主体の取り組みに手を挙げていただくためにも講習会を開催していきます。

Q イノシシ被害を減らしていくための意気込みを。

A 今後、効果的な捕獲をするためにも、環境改善に力を入れていきたいと考えます。



令和5年第1回江田島市議会定例会本会議において、予算審査特別委員会を設置し、常任委員会所管ごとの2分科会に令和5年度予算案を付託しました。2分科会を2月27日、3月3日まで開催し、慎重に審査をした結果、原案のとおり可決しました。



総額 247億780万円 対前年度 約22億円減

■一般会計	150億8,000万円	対前年度	8億7,000万円減
■特別会計	77億6,840万円	対前年度	7,860万円増
■企業会計	18億5,940万円	対前年度	14億750万円減

### 主要政策の重点項目

#### しごとの創出

農林水産業の振興  
地場産業の経営安定化や活性化  
新たなしごとの創出

#### 人のつながり・縁づくり

本市への来訪の促進  
多様な人材の活動・交流促進  
本市との縁の深化

#### 子育てしやすい環境づくり

出産や子育てしやすい環境の構築、  
子育てサポート  
島の文化や環境、地域力を生かした  
保育、教育の展開

#### 健康寿命の延伸

健康な暮らしを営むための保健事業と  
介護予防  
高齢者が地域で活躍できる場・  
機会の確保

### これら4項目を横断的に貫き、支える共通項目

- DXの推進 デジタル技術の積極的な活用
- 暮らしの基盤整備 インフラや暮らしのセーフティネットその他、生活を営むための基盤整備



## 防災情報システム再構築事業

予算額 2,100万円



Q 事業内容の中に、「防災行政無線等の近代化」といったものがあるが、具体的にはどういったものなのか。

A 旧4町時代に整備された防災行政無線設備等が保守期限を迎えるため更新を行います。それに伴い、メールやSNS等を使った情報発信、県への災害報告や市内の被害状況把握を一元化し、効率化をはかるため防災システムを再構築します。

### 委員から一言

再構築事業については、市内の地形的状況や市民の年齢構成に配慮し、デジタル技術に親しみのない方々や外国人市民も含め誰一人取り残すことのないよう事業を推進していただきたい。

## 申告会場設営等業務委託料

予算額 64万1,000円



ゆめタウン江田島の申告会場

Q 令和4年分の確定申告から申告相談の会場数や受付方法等が整理・縮減されたが、これはゆめタウン江田島の借上料か。

A 建物借上料は別途計上しています。これは机や椅子・パーテーション等の備品をそこに搬出し、開設期間内ずっと借り上げる費用を含めた設営等業務委託料です。

Q 市民にとっては大きな変更であり、混乱が生じている。高齢化率が高いわがまちの特徴を踏まえて、市民目線で政策を進めるよう求める。

A 今後は問題点を洗い出して検証を進め、改善すべきところは改善します。

## 新規事業

令和5年度から新たに実施する事業の中から、3つを紹介します。

### 大規模集会施設のあり方検討事業

予算額 1,336万円

老朽化の進む大規模集会施設は今後、修繕や維持管理費用の増加が見込まれるため、長寿命化や施設の今後のあり方について施設の劣化状況などを調査します。



対象施設：わくわくセンター

### 市道路面性状調査と舗装改修

予算額 3,400万円

市道約280kmの舗装路面を「路面性状測定車」で写真撮影しながら走行し、その画像をAIで解析・診断し、ひび割れなどの劣化状況を判断して舗装の補修計画を策定するとともに、その計画に基づき、緊急度の高い舗装路面(2,000㎡)を修繕します。



島内には市道が約1,000路線ある

### 地域医療介護総合確保事業

予算額 4,164万円

介護サービス提供体制の充実に向け、市内事業所が行う以下の取り組みを支援します。

- ・大規模修繕時に行う介護ロボット等の導入
- ・空気感染を防ぐ機器の整備
- ・介護人材確保のための職員宿舎の整備



空気感染を防止する陰圧装置

Point

2

### 水道事業が広島県水道広域連合企業団へ移管

議案第 24 号 広島県水道広域連合企業団の設立に伴う関係条例の整備に関する条例案について

令和 5 年 4 月 1 日から広島県と本市を含む 14 市町で構成する広島県水道広域連合企業団による水道事業の共同経営が始まります。本市の水道事業は広島県水道広域連合企業団へ移管し、企業局は廃止となります。



安全で安心な水を守る

#### 参 考

下水道事業は、土木建築部下水道課となります。企業局は廃止となりますが、上下水道の窓口事務所はこれまで通り江田島市民センターとなります。

- 新しい水道の問い合わせ先  
広島県水道広域連合企業団江田島事務所  
TEL 050-3785-3430  
※ただし、これまでの電話番号も令和 7 年度末まで利用可能です。

Point

3

### 放課後児童クラブ（中町児童クラブ）のサービス拡充

議案第 22 号 江田島市放課後児童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例案について

放課後児童クラブのサービス向上のため、試行的に中町児童クラブにおいて毎週土曜日の開所及び平日の利用時間の延長をします。

#### 中町児童クラブのサービス拡充内容

- 平日の利用時間の延長（保護者負担金・月額+500円）  
午後 6 時から午後 6 時 30 分まで
- 毎週土曜日開所（保護者負担金・月額+500円）

#### こんな質問が出ました

Q 他の児童クラブのサービス拡充の検討はしているのか。

A まずは児童支援員などの運営体制の整備をし、中町児童クラブの利用状況を踏まえて、ニーズの高い児童クラブのサービス拡充をしたいと思います。



放課後児童クラブの様子

令和 5 年 2 月  
**定例会**  
会期：2/21～3/15

議案・・・40件  
同意・・・3件  
発議・・・2件

この中から 3 つを  
詳しく解説！

全ての議案名は、市ホームページでご覧いただけます。



#### インターネットで本会議の映像を視聴できます！

本会議のライブ中継・録画映像は、ご自宅のパソコンやスマートフォンから視聴できます。



江田島市議会 中継 検索

Point

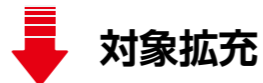
1

### 乳幼児等医療費の支給対象の拡大

議案第 14 号 江田島市乳幼児等医療費支給条例の一部を改正する条例案について

子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して医療を受けられる環境を整備し、子育てしやすい環境づくりを推進するため、乳幼児等医療費の通院分を小学 6 年生から中学 3 年生まで支給対象を拡充します。

対象年齢等	区分
0 歳～小学 6 年生	入院・通院
中学 1 年生～3 年生	入院



【令和 5 年 4 月 1 日施行】

対象年齢等	区分
0 歳～中学 3 年生	入院・通院

#### こんな質問が出ました

Q 他市町で 18 歳まで引き上げる動きもあるが、なぜ本市は 18 歳まで引き上げないのか。

A 財政状況が厳しい本市において、さらなる支給対象の拡充には慎重な検討が必要なので、今回は 15 歳までとしました。

- 自己負担額は 1 日 500 円、自己負担上限月額は入院 14 日分・通院 4 日分まで
- 所得制限あり



古居 俊彦

### 認定子ども園の現状は？

**答** 保育園機能と幼稚園機能の両方を併せ持っており、特色ある保育事業を実施している



**市長** 認定には、子どもの年齢等により3つに区分されています。1号認定は、教育標準時間認定で、子どもの年齢が3歳から5歳までに適用され、5時間30分の保育で幼稚園機能に該当します。2号認定は、保育認定で、年齢区分に応じて、3歳から5歳までです。

#### 問 入園条件の認定は。

**福祉保健部長** 延長保育や一時保育等の時間を統一し、さらには幼稚園機能として、就学前教育を提供することとなっており、特色ある保育を全園で展開しています。

#### 問 同一サービスとは具体的にどういったものか。

**市長** 令和3年度には、市内5か所の保育園全てが認定こども園化され、市内全域で同一サービスを提供できる体制が整えられています。3歳以上の子どもは、保護者の方の就労や介護など保育事由の有無にかかわらず保育サービスを受けることができます。

#### 問 認定子ども園のメリットは。

3号認定も保育認定で、生後6か月から2歳までです。保育認定となる2号および3号認定では、就労や介護など保育の必要性に係る事由に該当する必要があります。

#### 問 職員の配置は。

**市長** 認定こども園での職員の配置基準については、広島県条例の規定により、保育士1人につき、0歳児は3人まで、1歳児と2歳児では6人まで、3歳児では20人まで、4歳児以上では30人までとなっています。現在本市では、80人の職員で適切に対応しています。

#### 問 代わりに

保育施設は、建て替えなどの環境整備が進んでいると思うが、保育を現場で行うのは、保育士の皆さんである。ハード面、ソフト面において、江田島市の未来を担う子どもたちのために、よりよい子育てへのサービスを提供するよう、施設の充実と保育士の確保・指導をしっかりとお願いする。



上本 雄一郎

### ふるさとの歴史を大切にする姿勢を示すべき！

**答** ふるさと教育は本市にとって欠かすことのできない大切な教育と認識している



**教育長** 同施設は旧大柿町が昭和62年3月に整備したもので、大柿町の歴史を後世に伝えるとともに、政治家・灘尾弘吉先生（一八九九～一九九四）の偉業を称え、伝えるための関係資料を展示しています。

#### 問 「大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫」の学校教育における活用状況はどうか。

**教育長** 「広報おおがき縮刷版」は各図書館にあります。このほか旧江田島町・旧能美町・旧沖美町の広報紙はそれぞれ各市民センターに保管されています。市立図書館への収蔵は、今後、何らかの対応を検討します。

**問** さとうみ科学館の西原直久館長の言葉、すなわち「ふるさとの自然を知る子どもは、ふるさとを語る大人になる」に倣って言えば、「ふるさとの歴史」を知る子どもは、ふるさとを語る大人になる。ふるさとと教育展開の反面で、歴史に関する資料の収集や施設の活用等に課題がある。旧4町広報紙の市立図書館での収蔵状況はどうか。



泉公園から望む早瀬大橋  
本年秋に架橋から50年を迎える



灘尾弘吉元衆院議長  
(1899～1994)

**教育長** 令和5年度には「灘尾弘吉先生没後30年及び早瀬大橋開通50周年記念展」の開催を計画しています。この展示に合わせ、今後も関係者等から新たな資料の収集を行っていきます。

#### 問 灘尾弘吉先生関係資料をさらに収集しては。

灘尾弘吉先生に関する最近の学習実績としては、平成30年度と令和2年度、早瀬大橋架橋の過程を探究的に学んだ学習があります。これを契機として、令和3年3月に大君の泉公園に記念碑が建てられました。



市の考えを問う

# 一般質問

### 質問者 8人

- 1 岡野 数正 どうする！空き家対策および少子化対策
- 2 古居 俊彦 認定子ども園の現状は？
- 3 上本 雄一郎 ふるさとの歴史を大切にする姿勢を示すべき！
- 4 宮下 成美 子育て施策に対して今後の取り組みは！
- 5 酒永 光志 持続可能な江田島市の漁業を目指す施策を！
- 6 美濃 英俊 早急に働き手確保の対策を望む！
- 7 平本 美幸 農水産業の振興／「しごとの創出」と移住定住との関わり
- 8 寛本 語 国道487号の今後の展望は？

QRコードを読み取ると録画映像が視聴できます。



岡野 数正

### どうする！空き家対策および少子化対策

**答** 空き家については、適正に改善・指導を行い、少子化対策は、20代30代の確保に向けて取り組む



倒壊しそうな空き家

**問** 今後も人口減少が進む中で、さらに空き家が増え、長期化すると思われるが、その対策は。

**市長** 令和3年度の調査では、市内の空き家等と思われる住宅数は1865戸、平成27年度に実施した調査と比較すると約500戸増加していました。そのうち建材の落下等の不具合が見られる空き家が、368戸あり、前回調査時よりも老朽化に伴う破損・老朽が進んだ空き家が増加しています。

**問** 空き家の実態調査から見えてきたものは。

**土木建築部長** 空き家家財等処分補助金の追加や、危険家屋除却補助金の上限額を引き上げるなど、利用者のニーズを踏まえた補助制度に見直しています。また、長期化の予防には、早期に利活用を決めてもらうことが重要と考え、居住中からその家の将来を話し合う、いわゆる「住まいの終活」の普及を進めます。

#### 問 人口減少が進む中、少子化対策は。

**市長** 本市の令和4年の出生数は72人となっており、少子化が急速に進んでいる。少子化対策の充実は喫緊の重要課題である。今後の取り組みは。

**市長** 市としての少子化対策は、人口問題と捉えていますので、課題である20代、30代の人口の確保に向けて、企業誘致や移住政策、子育てしやすい環境づくりをさらに推進します。



**問** 少子化対策は、未来の江田島市にとって極めて重要な効果的な対策を推進された。



### 早急に働き手確保の対策を望む！

**答** 働き手の確保につながる支援を続ける



**問** 島根県など全国の過疎地域で多く取り入れられていて、県内では東広島市や安芸太田町が現在進めている「特定地域づくり事業協同組合」の制度に関してはどのように考えているのか。

**市長** 人口流出や高齢化が進む本市において、中小企業・小規模事業者などにおける雇用の確保は、厳しい状況です。働き手を確保することが大変困難な状況ですが、無料職業紹介所の運営支援や、市広報紙への求人情報の掲載、さらには、県内大学生が市内事業所で職場体験を行う、広島県パッケージ型インターンシップ事業の活用などを継続し、働き手の確保につながる支援を続けていきます。

**問** 人口減少対策における市の取り組みとして、企業誘致を積極的に取り組んでいる。一方で、江田島市においては働く世代が少なく、現在でも水産業や地元中小企業など雇用の確保に苦勞しており、今後の見通しが厳しいものとなっている。今後の働き手の確保に関して、市ではどのように考えているのか。



### 子育て施策に対して今後の取り組みは！

**答** 変化を捉え、事業の見直し、充実をはかり推進していく



**福祉保健部長** 母子手帳アプリ「母子モ」のさらなる活用と、認定こども園の入

**問** 令和5年1月に策定された「江田島市デジタルビジョン」に子育て施策をどう関連付けていくか。


**福祉保健部長** 4月の人事異動により体制が整い次第可能と考えています。ここにご広場のサテライトは、以前からの課題となっており、そのため、令和5年度では、実施していきたいと思っています。

**問** 令和5年度については実施する方向で考えているか。

**市長** 子育て世代包括支援センターの交流スペース「こここひろば」の利用人数の向上については、昨年度の5401人から7114人へと増加しました。しかし、施設から遠い地域の方への「出張にこここひろば」である出前講座は実施できておらず、引き続き課題としていきます。

**問** 令和4年第2回定例会で挙げられた課題にどのように取り組んだか。

アンケートが届いた際にはご協力ください！



ほどうほどう島ぐらし  
江田島市移住・定住ポータルサイト  
子育て環境のアピール充実を！

**福祉保健部長** 市独自の施策や、特に強調したいものを掲載していくのは良いアピールになると思いますので、前向きに検討していきます。

**問** 移住定住ポータルサイト「hodohodo」子育て環境に特化したページを作っているか。

**福祉保健部長** 市が抱える他の課題との整合をはかりながら選んでもらえるような施策を検討していきます。

**問** 移住先として選ぶ際の立地的利便性の悪さを払拭するような施策を拡充してはどうか。

園申し込み等を江田島市公式LINEから実施できないか検討しています。



### 農水産業の振興／「しごとの創出」と移住定住との関わり

**答** 農業・漁業の担い手を確保する支援を継続し、しごとの創出を移住定住にしっかりと結び付けていく



**企画部長** 特定の業種に限定せず、幅広い業種の企業

**問** しごとの創出における市外企業の誘致はどのような業種が対象なのか。

**産業部長** 原因は販売単価の下落や資材費の高騰等ですが、関係機関と連携しながらできるだけ早い段階で示していきます。

**問** 経営モデルはいつ示すことができるのか。

**市長** 農業においては、新規就農研修をし、関係機関が連携して就農に向けた支援を行っています。漁業においては、広島県新規漁業就業者支援協議会が実施する研修等を終了した方に対し、就業に必要な漁船漁具等の購入費用の補助を行っています。

**問** 高齢化や担い手不足により江田島市の第一次産業である農業・漁業従事者が減少している。新たな担い手に対するこれまでの取り組みと課題は。



### 持続可能な江田島市の漁業を目指す施策を！

**答** 漁業協同組合や関係機関と連携し方向性を定める



**市長** これまで種苗放流や増殖場の造成、魚礁機能を向上させるため漁網の撤去を行い、キジハタ等の放流魚の魚礁定着を確認しています。「かせげる水産業」の実現については、市漁業振興協議会の意見を聞きながら事業を推進していきます。

**問** 「つくり育てる漁業」「かせげる水産業」の実現度は。

**市長** 現行ビジョンでは4つの柱を目標に掲げ、県や市、漁業協同組合、漁業者等が協働して各種の施策を実施してきました。市としては一定の成果はあげていると考えています。

**問** ビジョンの成果およびその検証は。

**市長** 本市の水産業を取り巻く状況は、漁獲量の減少、魚価の低迷、漁業者の高齢化や担い手不足など多くの課題があり、依然として厳しい状況にあります。

**問** 令和6年度で第2期江田島市水産振興ビジョンの計画期間が満了するが、本市の水産業の現状把握は。



**企画部長** 航路事業については、非常に厳しい環境であり、利用促進のための運賃値下げは現実的には難しい状況です。航路維持は、市民生活の生命線であるため、守り続けていかなければなりません。

**問** 移住定住の観点からの公共交通の充実についてどう考えるか。

**市長** これまでの取り組みとあわせ、アンケート調査等で漁業者の声を聞き、漁業協同組合や関係機関と連携し次期ビジョンの方向性を定めます。

**問** 持続可能な江田島市の漁業を目指すため、次期ビジョンの考えは。

**市長** 現行の第2期ビジョンの成果や検証結果を踏まえ次期ビジョンを策定し、第3次総合計画に反映します。

**問** 第3次江田島市総合計画へのビジョンの反映と整合性は。

**市長** 漁業者へアンケート調査等を実施することにより、幅広く現場の声を聞き、情報把握に努め、令和6年度内の策定を計画しています。

**問** 次期ビジョン策定の考え、スケジュールは。

市民の声

# 議会アドベンチャー

1/17(火)  
18(水)  
開催

江田島市の政治に関心を持とう  
江田島市議会の仕組みや役割を学ぼう



切串小学校



江田島小学校



中町小学校



鹿川小学校



三高小学校



大古小学校

市内の小学6年生（開催当時）が、社会科授業の一環として市議会の仕組みや役割について学びました。今年度は、令和4年7月に議会棟の施設見学や議会クイズ、議員への質問を行い、令和5年1月に各校で、江田島市について調べたことやより良い暮らしのために市へ提案・質問をする意見発表を行いました。次のページに議会アドベンチャーを終えた生徒の感想を掲載しています。



筧本 語

## 国道487号の今後の展望は？

答 引き続き、早期事業完成に向けて、国や県に対し要望をしていく



【市長】津久茂架橋構想の実現は、本市の都市建設計画の中にも掲げており、構想実現に向けて、これまで国や県に対して要望活動を行ってきたところですが、本事業は大規模な事業であることから、「今後の社会経済情勢を勘案しながら引き続き検討する」旨の回答となっております。構想の実現

【問】津久茂架橋構想実現に向けた、これまでの経緯と今後の展望は。

【市長】国道487号の整備については、県の道路整備計画において、中郷区間を事業箇所として位置づけていただいています。当該区間の事業進捗状況については、現在、予備設計を行っているところであり、今後も引き続き事業推進に努めていると県から伺っています。本市としては、中郷トンネルおよび御殿山トンネルで、大型車のすれ違いが困難な状況となっていることから、当該区間の早期整備に向けて、引き続き、国や県に要望をしていきます。

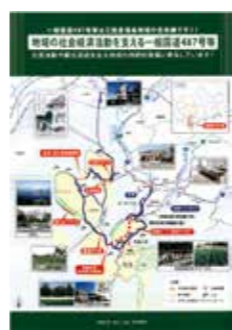
【問】国道487号の今後の計画と進捗状況は。

【市長】「5年に1回行う法定点検や日常点検の結果に基づき適切に修繕等を行いながら、機能の確保をはかることとしている」と県から伺っています。平成26年度に実施した点検において、早期に修繕が必要であるという結果であったことから、県により平成28年度から、橋梁修繕工事に着手していただいています。令和2年度からは、耐震補強工事も併せて実施していただいております。「早期完成に向け、工事を推進していく」と伺っています。早瀬大橋は、本市と本土を往來する車両の唯一の交通手段であるとともに、緊急輸送道路に位置付けられ、重要な路線であることから早期事業完成に向けて、国や県に要望してまいります。

【問】老朽化が懸念される早瀬大橋の今後の対応は。

【市長】「5年に1回行う法定点検や日常点検の結果に基づき適切に修繕等を行いながら、機能の確保をはかることとしている」と県から伺っています。平成26年度に実施した点検において、早期に修繕が必要であるという結果であったことから、県により平成28年度から、橋梁修繕工事に着手していただいています。令和2年度からは、耐震補強工事も併せて実施していただいております。「早期完成に向け、工事を推進していく」と伺っています。早瀬大橋は、本市と本土を往來する車両の唯一の交通手段であるとともに、緊急輸送道路に位置付けられ、重要な路線であることから早期事業完成に向けて、国や県に要望してまいります。

【問】に向けて、引き続き、国や県に対し強く要望してまいります。



- 江田島市債権管理条例案について
- 江田島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市乳幼児等医療費支給条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市老人集会所等設置及び管理条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市国民健康保険条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び江田島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市スポーツセンター設置及び管理条例及び江田島市立学校施設使用条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市放課後児童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について
- 広島県水道広域連合企業団の設立に伴う関係条例の整備に関する条例案について
- 財産の取得の変更について ●水道管理事務の事務委託の廃止に関する協議について
- 令和4年度江田島市一般会計補正予算（第5号）
- 令和4年度江田島市国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 他特別会計補正予算6件
- 令和4年度江田島市水道事業会計補正予算（第3号） ●令和4年度江田島市下水道事業会計補正予算（第3号）
- 令和5年度江田島市一般会計予算 ●令和5年度江田島市下水道事業会計予算
- 令和5年度江田島市後期高齢者医療特別会計予算 他特別会計予算7件
- 副市長の選任につき同意を求めることについて
- 教育長の任命につき同意を求めることについて ●教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて
- 令和4年度江田島市一般会計補正予算（第6号） ●令和4年度江田島市交通船事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和5年度江田島市一般会計補正予算（第1号） ●令和5年度江田島市交通船事業特別会計補正予算（第1号）
- 江田島市議会の個人情報の保護に関する条例案について ●江田島市議会委員会条例の一部を改正する条例案について

令和5年2月定例会で同意・可決された議案  
\*全議員が同意・賛成しました。

私は、2回の江田島市議会アドベンチャーを体験してたくさんのことについて知りました。7月の議会棟見学では、議場の3つのルールを学びました。1つ目は「出入りの時は必ず礼をする」、2つ目は「不必要にしゃべらない」、3つ目は「消毒をする」でした。また、議長室にも入ることができ、感動しました。

1月には、意見発表をしました。鹿川小学校は、地域の魅力を伝えるために、江田島市でどのような方法をとっているのかを質問させていただきました。その中で、「魅力を伝えるためには、まず自分たちがその魅力に気付くことが大切である」ことを教えていただきました。大古小学校は、「農家の人がA I 技術を導入すること」、「サイクリングロードの整備」、「地元出身の河石達吾さんを有名にする」という提案をしていました。提案後に、実際のキュウリ農園でA I 技術を導入すると聞いて、とても驚きました。

市議会アドベンチャーを通して、知らないことをたくさん知ることができたのでとても良い経験になりました。



鹿川小学校  
ふくしま  
福島 ころろさん

朝から市議会アドベンチャーのことがずっと頭にあり、発表者でもない私が緊張していました。だんだんと時間がせまってくるにつれ、私の緊張も高まっていきました。

議会棟に着くと、夏の見学を思い出しました。私は、今回は傍聴席に座ることになっていました。全体が見やすく、議員席からとはまた違った視点で見ることができました。

切串小の番になり、クラスの代表が意見発表しました。その後、私たちの提案に対する返答を頂きました。思っていた答えとは違い、私たちの提案に賛成してくださったので、うれしかったです。企画振興課の方がおっしゃったように、空き家を持っていて、子どものために活用しても良いという考えの方がいたら、ぜひ市議会に伝えようと思いました。

私は、今回の市議会アドベンチャーを通して、より空き家問題に興味を持てたし、提案を実現させるために必要な事柄が分かりました。今後はそれに向かってもっと学びたいと思いました。



切串小学校  
みうら  
三浦 彩衣さん

江田島市議会アドベンチャーの体験を通して、市議会議員さんがどのようにして市民の願いをきいているのか知ることができました。議会で話し合うだけでなく、日頃から市民のことを考えてくださっていることも分かりました。

また、自分で「江田島市に住む人たちに困ったことがないだろうか」、「どのようにすると解決できるだろうか」と考えることができました。「近くで買い物ができなくなって困っている」、「江田島の人口減少をなんとかしたい」など、学級で話し合ういろいろな思いや願いがでてきました。

そして、どうすれば暮らしやすい江田島市になるのか考えました。議会体験では、自分たちの考えに対して江田島市の考えをうかがうことができ、江田島の問題をどのように解決していくのか分かりました。

これからも、一人の市民として、江田島のことを考えながら過ごしていきたいと思いました。



三高小学校  
はしもと  
橋本 実音さん

僕は、市議会アドベンチャーを経験して、自分自身がとても成長できたと思います。

まず、一番印象に残っていることは、議場の緊張感です。僕は、児童代表挨拶をしました。しっかり練習できていたので大丈夫だと思っていたけど、登壇すると、今まで感じたことのないような神聖な雰囲気があり、挨拶をしている最中、足がずっと震えていました。

他では経験できないことなので、やってよかったと思います。

僕たちは「江田島市のイベント情報が一か所で入手できるシステムがほしい」と提案しました。市役所の方が、その提案に真剣に答えてくださったことがとても嬉しかったです。また、僕たちの提案の良さを認めてくださったことで「これまで学習してきたよかったです」と思いました。

今回の市議会アドベンチャーを通して、以前よりも市の政治に関心を持つことができました。これからも、自分たちで江田島市をより良くしていくことを考えながら生活していきたいです。



江田島小学校  
かい  
甲斐 士温さん

市議会に提案をして、市の職員の方から回答していただきました。私は全ての提案が通るものだと思っていました。しかし、何をしても費用がかかるため、すぐに実現することは難しい物ばかりでした。

河石達吾さんに関する案は、手入れや費用がかかるため記念碑を設置することは難しいという回答でした。広報紙に掲載したり、教育委員会に掲示したりするなどして江田島市の偉人について紹介していることを知りました。より多くの人に知ってもらうために、今後も他の方法を検討していきたいとの回答でした。学校に帰ってから私たちができることは何かを考え、今、ペットボトルのキャップで河石達吾さんのモザイク画を制作しています。

この市議会アドベンチャーを通して、江田島市の方から意見を頂いたり、他校の意見を聞いたりして、すごく貴重な体験になりました。



大古小学校  
しらはま  
白浜 有莉さん

僕は、市議会アドベンチャーで、市議会について興味をもつようになりました。

1回目は、議場を見学し、市議会の仕組み等について学習しました。僕はこの1回目が終わってからは、市議会だよりを毎回見るようになりました。

2回目は、意見発表でした。市議会の進行の仕方なども学ぶことができ、とても貴重な時間を過ごすことができました。切串小学校さんの「空き家を遊び場にする」という提案を聞き、江田島の将来に楽しみが膨らんでいきました。また、江田島市の取り組みが、広島県にも広がっていくといいなと思いました。

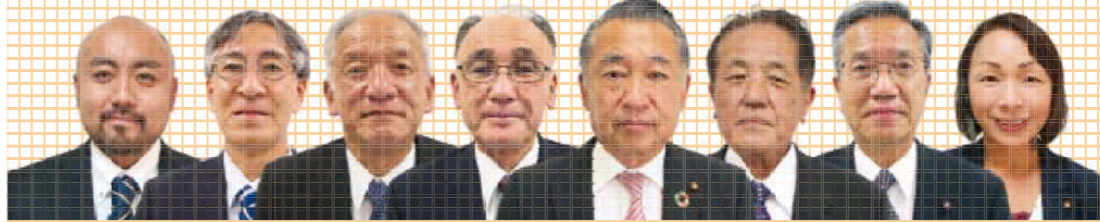
僕が、一番心に残っていることは、他校の提案を聞くことができたことです。みんなが、これからの江田島市についていろいろと考えていることを知り、江田島の明るい未来が見えてきました。これからも、江田島市の選挙に注目し、18歳になったら必ず選挙に行こうと思いました。また、市議会の傍聴席で実際の議会の様子を見てみたいと思いました。



中町小学校  
おかもと  
岡本 大樹さん

# 総務文教常任委員会

総務部、企画部、危機管理監、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、消防および教育委員会の所管に関する事務ならびに他の委員会に属さない事務



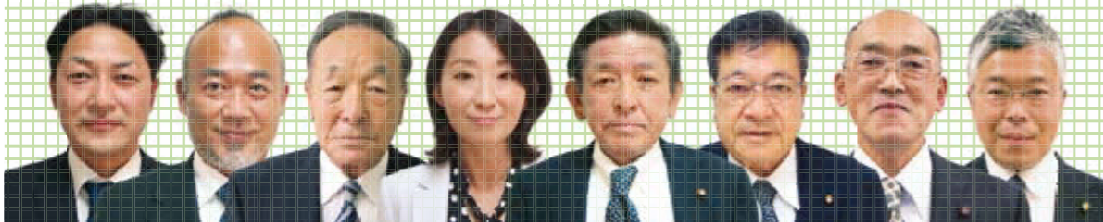
宮下委員 古居委員 浜西委員 上松副委員長 岡野委員長 山本委員 酒永委員 平本委員

## 主な活動内容

- 1月20日(金) 行財政経営計画について調査
- 総務課への聞き取り調査
- 総務課分の進捗状況
- デジタル化の推進
- 働きやすい職場づくりの推進
- 2月28日(火) 個人情報保護条例案について
- 3月22日(水) 財政課への聞き取り調査
- 財政課分の進捗状況
- 事務事業総点検の実施
- 成果志向による施策・事業の構築
- 補助制度の見直し
- 使用料・手数料の見直し
- 外郭団体等の適正運営の推進

# 産業厚生常任委員会

産業部、土木建築部、企業局、農業委員会、市民生活部、福祉保健部および福祉事務所の所管に関する事務



算本委員 美濃委員 沖元委員 長坂副委員長 沖委員長 吉野委員 平川委員 上本委員

## 主な活動内容

- 1月11日(水) 農林水産課への聞き取り調査
- 基盤整備促進事業(レモン団地整備)について
- イノシシ対策の現状の報告と今後の対策について
- 2月8日(水) 基盤整備促進事業(レモン団地整備)に係る意見集約について
- 3月8日(水) 有害鳥獣対策の質問への回答に対する意見の確認
- 今後の取り組み項目について



## 調査報告概要

### デジタル化の推進

#### 現在の状況

デジタルに関する専門的な知識を持ったCIO補佐官を外部から招いて、デジタル施策を推進している。  
市民の利便性の向上や市役所業務の効率化、デジタル人材の育成を施策の柱とする江田島市デジタルビジョンを策定している。

#### 抱えている課題

パソコンやスマートフォンなどの、デジタルに不慣れな方に対する対応や普及を図らなければ、市民の利便性の向上にはつながらない。

#### 委員からの意見

Q 市民の中で、不慣れな人に対する対応や普及に注力してほしい。  
A 市民向けのスマートフォン教室などを開催し、行政との連携を目指します。

## 調査報告概要

### 基盤整備促進事業

#### (レモン団地整備)について

#### 基盤整備促進事業とは

広島県の農地中間管理機構の事業で、令和4年度～令和8年度にかけて、沖美町で大規模なレモン栽培ができるように整備するもの。

#### 現在の状況

沖美町沖地区で3つの工区合計で集積面積5万7380平方メートルを集約。

農地を地権者の方などから農地中間管理機構が借り上げるため、利用権の設定を行う。(地権者数35人)



レモン栽培を希望している株式会社鈴生と本市において、昨年7月に包括連携協定を締結。

### ねらい

- ・耕作放棄地の解消
- ・三高ダムを水源とした畑地かんがい施設の利用促進
- ・その他、雇用創出などに期待

### 委員会から意見

- ・人材の確保・育成策については十分に検討されたい。
- ・農業振興に期待するが、工事費は2億8000万円を予定し、本市も1割相当の2800万円、市の負担する事業費の増加のないよう取り組まれない。
- ・地権者・周辺地権者・周辺住民・企業に最善の配慮をされたい。

### まとめ

今後もレモン団地整備事業の進捗、効果的なイノシシ対策について調査を継続して取り組みます。



## 始まったデジタル化への取り組み



市職員への研修



市民向けスマホ教室



江田島市公式LINEスタート



# 教えて！ 議会のこと

市議会ってどんなことをしているの？  
わがまちのマスコットキャラクターたちから投げ掛けられる質問に議会広報特別委員会がお答えします！



本読み小僧

令和5年度の一般会計当初予算は  
どんな内容なの？

主には、新たに仕事の場をつくっていくための事業  
や、古くなっている市の建物を今後どうしていくか調  
査をしたり、子どもたちの医療費の支給年齢が広が  
ったりするものがあるよ！



委員



本読み小僧

島の現在と未来の暮らしについて取り組む  
予算になっているんだね。

そうだね！  
その予算を2つのグループに分けて、5日間かけて審  
査をしたよ。2・3ページの特集を見てみてね！



委員



本読み小僧

人口も減ってきているし、将来へ向けた重要な  
取り組みがたくさんあるんだね。

そのために、令和5年度も市民目線に立って意見をしたり質問  
をしたり、市役所からあげられる重要な事を決定していくよ。  
今年度も議会だよりで伝えていくから注目していてね。



委員

議会広報特別委員会  
委員長 長坂 実子  
副委員長 宮下 成美  
委員 岡野 数正  
委員 美濃 英俊  
委員 平本 美幸  
委員 上本 雄一郎

今年度におきましても、  
皆さまに読んでいただける  
紙面づくりや、議会の情報  
発信へ向けて委員一同取り  
組んでいきますので、引き  
続き皆さまにおかれまして  
は、ご指導ご鞭撻のほどよ  
ろしくお願いいたします。

宮下 成美

## 編集後記

早いもので令和5年度が  
始まって1か月が過ぎまし  
た。

新学期や職場の環境の変  
化で何かと慌ただしい時期  
ですが、皆さまにおかれま  
しては、どうぞお体にお気  
をつけてお過ごしください。  
さて、今号におきまして

は、令和5年度当初予算審  
査と市内小学6年生による  
議会アドベンチャーを中心  
に紙面づくりを行いました。  
予算審査にあたっての議会  
の動きを掲載していますの  
で、ご一読いただき気軽に  
ご意見・ご感想などいただ  
けると幸いです。